

# 第3回 みんなのおうち 全国交流集会

2022年11月5日(土)

10:00～16:30

労働者協同組合法施行、  
市民の力で全国津々浦々に  
みんなのおうち(居場所)と  
仕事(役割)を広げよう!!

少子高齢化・人口減少が全国的に進む中、自治体財政も厳しさを増しています。  
一方、不登校、虐待などの増加、一人暮らし高齢者の困難など  
コミュニティを巡る問題も深刻化しています。

私たちはそういった地域の課題や市民一人ひとりの願いを実現する  
みんなのおうち(拠点)づくりを進めてきました。

折しも、10月1日市民・働く者が主体者となって仕事を起こし、  
まちづくりをすすめることを目的とした労働者協同組合法が施行されました。  
そういった全国の取り組みを交流し合い、新しい地域の展望を見出す場として  
第3回みんなのおうち全国交流集会を今年も開催します。是非ご参加ください。

## 〈内容〉

開会あいさつ  
基調提起  
パネルディスカッション  
リレートーク  
分散会(20分散会)  
集会のまとめ

## —会場—

ワーカーズコープ連合会8階会議室(東京池袋)  
&WEB併用

参加者 300名 ※無料  
(会場参加100名 WEB200名)

## -主催-

第3回みんなのおうち全国交流集会実行委員会

## -共催-

日本労働者協同組合連合会・日本社会連帯機構  
ワーカーズコープセンター事業団・協同総合研究所



お申込みはこちら <https://forms.gle/gnCasZ69y3UHE2xB7>



## 午前【パネルディスカッション】

### テーマ

みんなのおうちを全国津々浦々につくろう  
—市民がつくる居場所・役割・仕事—



静岡県藤枝市  
ほっとな居場所  
「輪笑」(わっしょい)

認知症の人と家族の会が主体。  
シニア世代を中心に、誰でも自由に  
過ごせる常設の居場所をつくる。  
講座、カフェ、相談会など多様な活動を行う。  
行政と連携した送迎サービスも行う。

コーディネーター

稲葉健太(日本社会連帯機構事務局長)

コメンテーター

古村伸宏(日本労働者協同組合連合会理事長)

### パネリスト1

### パネリスト2



千葉県印西市  
みんなのおうち「らんか」

地域文化財の活用、農福連携の推進など、  
地元住民と組合員との協同事業による  
取り組みを積極的に行っている。  
また法制化フォーラムでの出会いから、  
フリースクールとの連携も予定。

### パネリスト3

大阪府和泉市  
「いこいの家 英(はなぶさ)」

住民主体でつくられたみんなのおうち。  
喫茶コーナー、多目的室を常設。  
カフェでは自前の農園でとれた  
野菜の販売予定。  
地域食堂、健康教室、  
ポールdeウォークの事務局も担う。

## 午後【リレートーク】

長野県上田市 上田ワーカーズお助け隊  
(ビデオ出演)

定年退職後の市民が集まり、  
地域の困りごとを解決しようと結成された。  
様々な生活支援事業が始まっている。  
ワーカーズコープ方式の  
仕事おこしを目指している。

静岡県藤枝市 松下武人氏

藤枝市は平成29年4月から  
総合事業へ移行する際に  
住民主体による支援(サービスB型)の  
創出を進めてきた。

市内に常設型居場所が4ヶ所あり、  
それらの取り組みを行政の担当者として  
推進してきた経緯を報告していただく。

北海道手稲「みんなのおうち」

まちづくり講座参加者を中心に、  
物件を決定。  
高齢者サロン、子育てサロン、  
ホームスタート事業、サークル活動への  
部屋の貸し出しを予定している。  
公共施設ではできない  
困りごと相談にも対応する。

分散会(20分散会)

集会のまとめ

田中羊子

(ワーカーズコープ  
センター事業団理事長)

みんなの  
おうち

参加の申し込みはこちらから

<https://forms.gle/gnCasZ69y3UHE2xB7>

